



無所属・無党派

さいたま市議会議員

# 川村 準

## 市議会レポート

10月号②

じゅん

〒336-0017

南区南浦和1-27-11-107

携帯 090-1404-2151

junkawamura1923@gmail.com

# 保育園の質が置き去り

## 迅速に法令違反の改善を要求

9月13日付の東京新聞で、さいたま市の保育園の「質」に関し、警鐘を鳴らす記事が載りました。記事を受け市職員に聞き取りを行った私は、この問題は職員の担当人員の少なさが問題だと分かりました。そのため、人員を増やすよう私は請願を提出しました。

### 過去に市内の園で死亡例

さいたま市の待機児童は、以前より数は少なくなりました。

しかし、ここで注意しないといけないのは、保育の「量」は確保できても「質」が確保できているかどうかです。

さて、9月13日付の東京新聞・朝刊の

ています。しかし、さいたま市は一部の保育所しか実地検査を行っていない、といった内容です。

昨今では、株式会社社が保育園を運営できるとなるなど規制緩和も進み、一方でブラック保育園

### 検査充実のため行動へ

この記事を読んで私はすぐ、市の担当職員に聞き取りを行いました。

さいたま市内には117の私立認可保育園があり、そのうち一昨年度は69園しか実地検査が行っていないとのこと

また、現在の8人態勢で全園の検査は難しい、あと4人も人員が増えれば毎年

全ての私立認可保育園を実地検査できるとのことでした。そこで、私はこの問題を議会で質問しようと思いましたが、次に私が議会で質問できる機会は12月で本件の早急な解決が難しくなりました。

しかし、さいたま市の保育の「質」はすぐ確保する必要があります。そこで、

仮に請願が採択されれば、9月13日の報道から、1カ月ほどで「質」の担保を確保したことで「子育て楽しいさいたま市」の名に恥じない対応が示せることになりそうです。

と呼ばれる保育士や子どもの環境が悪い保育園も出てきています。  
事実、さいたま市では2011年に南区で幼児の午睡中の死亡事故や昨年の緑区のプールでの死亡事故など痛ましい事故も起きています。

10月9日に「監査指導課の人員体制を増やし、全ての私立園の実地検査を毎年求める」請願を提出しました。早ければ10月18日に請願審査が行われます。

仮に請願が採択されれば、9月13日の報道から、1カ月ほどで「質」の担保を確保したことで「子育て楽しいさいたま市」の名に恥じない対応が示せることになりそうです。